

教科名	公民	科目名	倫理	単位数	2単位
学年	第4学年		男子 3 名	女子 1 名	計 4 名
教科担任氏名	村 山 貴 彦		使用教科書	清水書院 高等学校 新倫理 新訂版	
科目の目標	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めさせるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	自らの体験や悩みを振り返り、これからの自己の生き方に対して関心を持つことができたか。	20%
思考・判断・表現	他者の意見や発表を聞き、自分の生き方に対する考え方を深めることができたか。	30%
技 能	資料などから、自分の考えを深める言葉を見つけることができたか。	20%
知識・理解	自己の生きる課題とのかかわりにおいて、人間として在り方生き方を、倫理的な見方や考え方を身に付けることができたか。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関意態	思判表	技	知・理	評価方法
4月	5 h	第1章 人間とは何か 第2章 青年期の課題と自己形成 1 青年期の意義 2 自己の理解に向けて 3 豊かな自己実現のために 第1章 人生における哲学 1 神話から哲学へ	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発 表 技：資料整理 知：週末課題
5月	8 h	2 自然哲学の誕生とソフィスト 3 ソクラテス 4 プラトン 5 アリストテレス 6 ヘレニズムの思想 第2章 人生における宗教 1 ユダヤ教 2 イエスの思想	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発 表 技：資料整理 知：週末課題
6月	7 h	3 世界宗教への展開 第2節 イスラーム教 第3節 仏教 1 バラモン教 2 仏陀の思想	 ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発 表 技：資料整理 知：週末課題 理：定期考査

		3 仏教のその後の展開 第3章 人生の知恵 1 孔子と儒家の思想	○	○		○	
7月	6h	2 儒教の展開 3 道家の思想 第3編現代社会と倫理 第1節 人間の尊厳 1 自己肯定の精神 2 宗教観の転換 3 人間の偉大と限界 第2節自然や科学技術と人間との かかわり 1 自然への科学的なものの見方	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発表 技：資料整理 知：週末課題
8月	3h	2 事実と経験の尊重 3 理性の光 第3節 民主社会における人間の 在り方 1 民主社会の原理	○ ○ ○	○ ○ ○		○ ○ ○	態：ワークシート 表：発表 技：資料整理 知：週末課題
9月	7h	2 人権思想の展開 第4節 自己実現と幸福 1 人格の尊重と自由 2 自己実現と自由 3 幸福と功利 4 創造的知性と幸福 第5節 個人と社会とのかかわり 1 人間性の回復を求めて	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発表 技：資料整理 理：定期考査
10月	7h	2 人間存在の地平 3 他者の尊重 4 社会参加と他者への奉仕 第6節 現代における理性の問題 1 生命への畏敬 2 理性主義の見直し 3 言語論的転回	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発表 技：資料整理 知：週末課題
11月	7h	4 科学観の転換 第1章 日本の風土と外来思想 の受容 第1節 日本の風土と伝来 1 日本の風土と人々の生活 2 古代の人々の考え方 第2節 仏教の伝来隆盛 1 仏教の移入 2 仏教の土着化 第3節 儒教の日本化	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発表 技：資料整理 知：週末課題 理：定期考査

		1 儒教の伝来と朱子学		○	○	○	
12 月	6 h	2 陽明学 3 古学 第5節 近世庶民の思想 1 古典美の再発見 2 農民の思想 第6節 西洋近代思想の受容 1 西洋文明との接触 2 啓蒙思想と民権論		○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○	態：ワークシート 表：発 表 技：資料整理 知：シート整理と 確認
1 月	5 h	3 キリスト教の受容 4 国家主義の高まりと社会主義 5 近代的自我の成立 6 近代日本哲学の成立	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	態：ワークシート 表：発 表 技：資料整理 知：週末課題 理：定期考査
2 月	1 h	倫理のまとめ	○	○		○	理：定期考査